



ドラムカバー

ドラムカバーをオープンドラム缶にセットするだけで、ドラム缶がフタつきのゴミ箱になります。可燃物を一時的に保管し、発火のリスクを低減します。



●ベイパートラップドラムカバー

- ・ 溶剤の付着したウエスなどの可燃物や廃棄物を、一時的に安全に保管します。
- ・ フタは開きっぱなしにならない構造で、常に火災リスクを低減します。
- ・ 大きいフタ、中央の小さいフタにガスケットがついており、溶剤の付着した廃ウエスなどから発する蒸気の拡散を防ぎます。
- ・ 小さなフタは指一本で簡単に開けることができ、指を離すと自動的に閉まります。小さなフタを利用することにより廃棄物との接触を最小限に抑え、蒸気や臭いを遮断します。
- ・ 中央の小さなフタは、蒸気などで高まった内圧を逃がします。
- ・ 必要に応じて、大きなフタを使うこともできます。
- ・ 施錠することができます。



<ベイパートラップドラムカバー>

| 品番 | サイズ(mm 直径×高さ) | 重量(kg) | 認証規格 |
|--------|---------------|--------|-------------|
| J26754 | 710×152 | 約7.0 | FM, N, O, E |

※規格については、P.3をご参照ください。



J26754

●セルフクローズドラムカバー

- ・ 布ウエス、紙ウエス、木くずなどの可燃物を一時的に保管するのに最適です。
- ・ フタは開きっぱなしにならない構造で、常に火災リスクを低減します。
- ・ 金具を使用してフタを開いておくことができます。万が一、ドラム缶内部で火気が発生しても、約74°Cでリングが溶け、自動的にフタが閉まり、外部への火気の広がりを防止します。



<セルフクローズドラムカバー>

| 品番 | サイズ(mm 直径×高さ) | 重量(kg) | 認証規格 |
|--------|---------------|--------|------|
| J26750 | 710×71 | 約7.0 | FM |

※規格については、P.3をご参照ください。



J26750

ドラムカバーの主なFM規格内容

- ・ フタは自重によって自然に閉まる構造であること。融解性のリングによってフタを開けたまま維持できる構造である場合は、火災時にはリングが溶け、自動的にフタが閉まる構造であること。
- ・ ドラム缶内の燃焼テストにおいて、酸欠によって鎮火するか、外部に火が広がることなく内容物が燃え尽きなければならない。
- ・ 燃焼テスト中、ドラム缶外部の側面、上面、底面が177°C以上にならないこと。

※製品本体に穴あけ加工などはないでください。FM規格を失効する恐れがあります。